

どうなる・どうする



高校再編

県教育委員会は最上地域の県立高校のある5市町で、「最上地区の県立高校の再編整備に係る地域説明会」を開催し、金山町では、5月26日、中央公民館で開催され、約130人の町民が参加しました。

少子化・人口減少下における教育環境のあり方について、本格的な検討に入る必要性が説明され、参加者からは、特に金山高校の存続を危惧する意見や、少人数学級・小規模校のメリット、地域と教育の関係を訴える声や慎重な検討を求めるといった声など、熱い意見が交わされました。

再編整備の検討は、今年度中に3回の検討委員会が行われ、中間報告の地域説明会を経て、来年度中には計画が策定されるという予定で進められます。



青パト発進!

青い回転灯を付けた車を見たことがありますか?それは、防犯パトロール車。

町の公用車が、新庄警察署長から「防犯パトロール車」の認定を受け、6月7日、金山小学校の全校児童や町防犯協会(大場征志会長)役員のみなさんが参加して、出発式が行われました。子どもたちははじめ町民を犯罪から守るために、町内のパトロールに活躍します。

ありがとうございます



美しく華やかに 安全・安心の灯り 高橋さんの御厚志

東北電力の荒木俊憲新庄営業所長が、5月18日役場を訪れ、街路灯5基を寄贈くださいました。安全・安心のまちづくりに使わせていただきます。

新庄市の栗田園芸(栗田義夫社長・杉沢出身)から、ランタナの苗1,500ポットをいただきました。周囲の風景とのバランスを考え、グリーンバレー神室の斜面に植栽してまいります。咲きそった紫の美しさと心地良い香りが楽しめますね。

2年前の岩手・宮城内陸地震でご両親が行方不明なっている上台の高橋良平さんが、6月16日に役場を訪れ、町に10万円、社会福祉協議会に10万円を寄附くださいました。大切に活用させていただきます。

元気かねやま

げんき金三



世代を越えて

6月9日、金山中学校体育館において、今年第2回目の寿大学「世代間交流レクリエーション」が行われました。

寿大学受講者85人は、中学校1年生60人と一緒に、レクリエーションのほか、「おじいちゃん、おばあちゃんへの質問コーナー」などを楽しみました。中学生からは素朴な疑問の質問が飛び交い、世代を超えて交流を深め、大いに盛り上がりました。



ニラリズム

ホテル・シェーネスハイム金山のレストラン「バル」(1階交流ホール)では、6月から新メニューを提供しています。その名は「ニラリズムカレー」。

JR東日本と縁の深いホテルメトロポリタン仙台の総料理長の指導で作った新しいタイプのこのカレーには、金山産のニラ、金山豚、金山産の野菜を使った「地産地消」メニューです。ニラとカレーの絶妙なコラボレーションは、これぞメトロポリタン(都会的)のファンになるかも。

1日20食限定・要予約です。お友だちやご家族と一緒に、ぜひご賞味あれ。

かねやま絆の森

6月5日、山形県が提唱する「やまがた絆の森プロジェクト」の「かねやま絆の森」の開山式が三英クラフト(岸三郎兵衛社長)所有の朴山地内の山林で、行われました。

町内2箇所目のこの絆の森は、三英クラフトと山形ゼロックス(高田修社長)、山形県が協定を結び、植林から育林に関わる取り組みをはじめ、地域住民との交流なども計画しており、森を通じた絆がさらに太くなることを期待されます。



人権の花

5月17日、金山中学校の生徒のみなさんが、人権の花の植栽作業を行いました。

お互いに協力しながら花を育て、地域の人たちに観賞してもらうことで、情操を豊かにし命の大切さや相手への思いやりなどの人権感覚を身につけてもらおうと、新庄人権啓発活動地域ネットワーク協議会が進めている人権の花運動の一環の取り組みです。中学校では、人権擁護委員の小野美喜子さんから花の贈呈を受けた後、仲良く協力し合い、きれいに花を植えました。